

TOTO

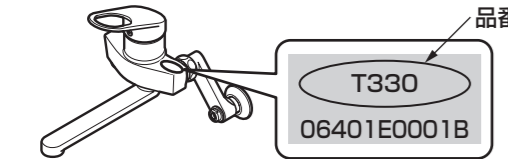
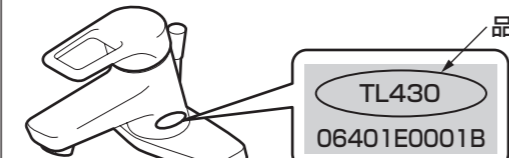

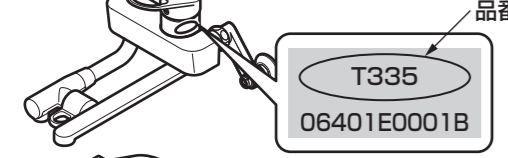


シングルレバーカートリッジ

THF32型

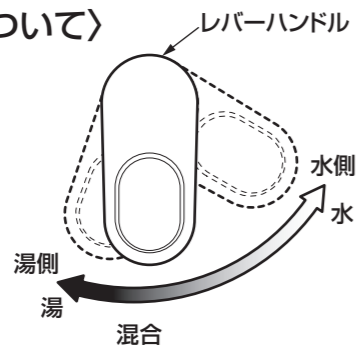
商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

この商品は、「飲料用電気温水器専用混合栓」「湯側角度規制シングルレバー混合栓」専用の補修用カートリッジです。今お使いの商品が飲料用電気温水器専用混合栓 (T330 型、T335 型、T336 型)・湯側角度規制シングルレバー混合栓 (TK431 型、TL430 型、TL431 型)であることを確認のうえ、取り付けてください。

確認の仕方

電気温水器用	洗面所用	台所用
 <p>品番 T330 06401E0001B</p>	 <p>品番 TL430 06401E0001B</p>	 <p>品番 TK431 06401E0001B</p>
 <p>品番 T335 06401E0001B</p>	 <p>品番 TL431 06401E0001B</p>	
 <p>品番 T336 06401E0001B</p>		

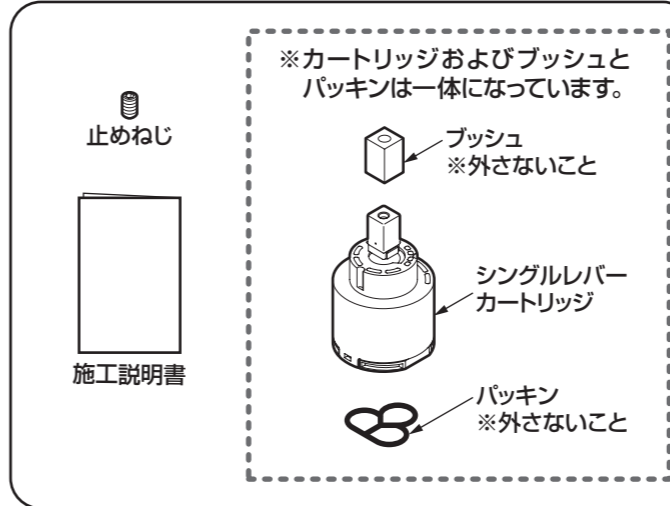
〈湯側角度規制について〉



このカートリッジは湯側いっぱいハンドルを回しても必ず湯に水が混ざるよう設定されているため、ハンドルのセンター位置に対し、湯側と水側の回転角度が異なります。

施工説明書

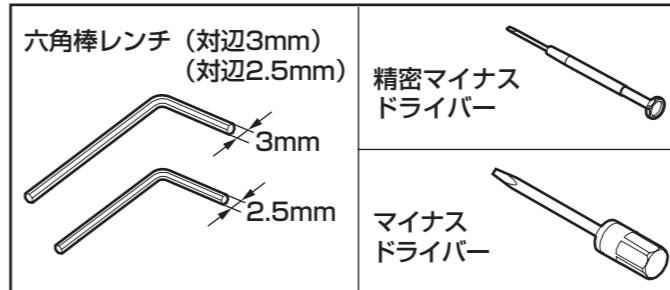
2 部品の確認



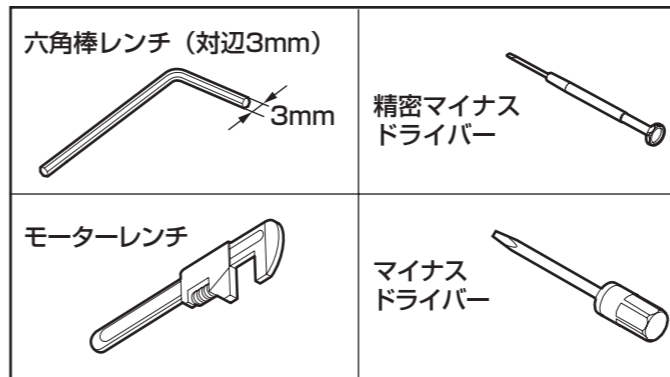
3 取り付け前に

カートリッジの交換には次の工具が必要です。事前にご準備ください。

T330型・T335型・T336型・TK431型

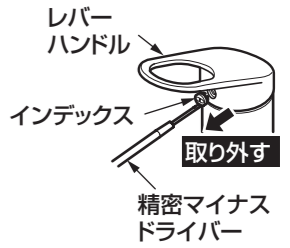


TL430型・TL431型

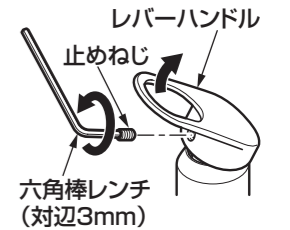


2 レバーハンドルの取り外し

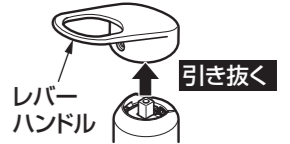
①レバーハンドルを本体正面に向け、レバーハンドル正面にあるインデックスを精密マイナスドライバーで取り外す。



②レバーハンドルを上げる。



③インデックスを外した穴の奥にある止めねじを、六角棒レンチ (対辺3mm) で取り外す。

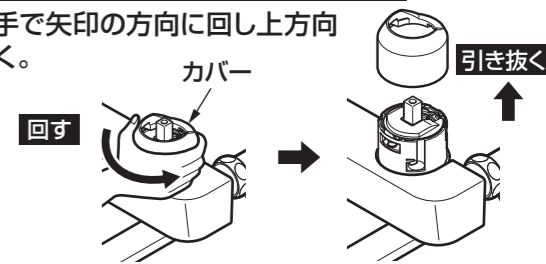


④レバーハンドルを下げて、レバーハンドルを上方向へ引き抜く。

3 カバーの取り外し

T330型・T335型・T336型・TK431型

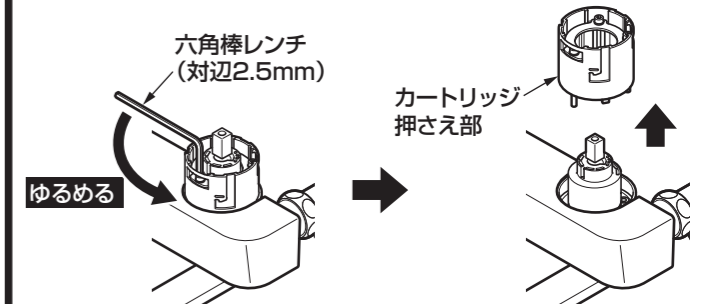
カバーを手で矢印の方向に回し上方向に引き抜く。



4 カートリッジ押さえの取り外し

T330型・T335型・T336型・TK431型

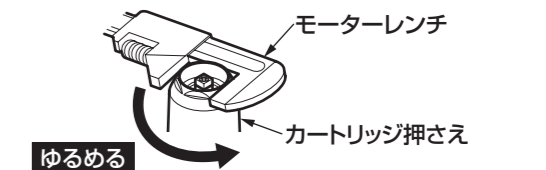
六角棒レンチ (対辺2.5mm) で3本のねじをゆるめ、カートリッジ押さえ部を上向きに取り外す。



※カートリッジ押さえ部は分解しないでください。

TL430型・TL431型

モーターレンチなどでカートリッジ押さえをゆるめて取り外す。



1 安全上の注意

(安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。


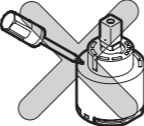

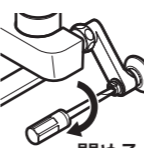
注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止 は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。

必ず実行 は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

注意

	カートリッジは、絶対に分解しない 特殊組立をしておりますので、破損します。	
	カートリッジを取り外す際は、必ず止水栓または元栓を閉めてから行う 湯水が噴き出して、やけどや家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	

4 施工手順

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

1 止水栓、または元栓を閉める

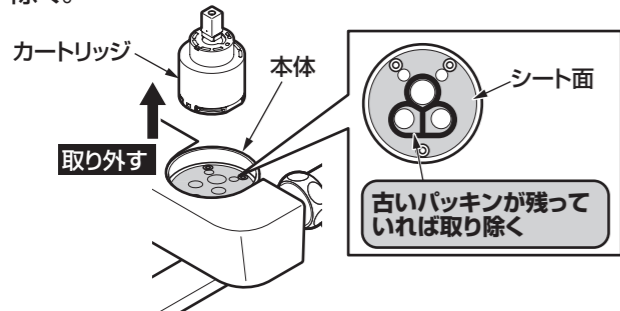
湯側・水側の止水栓または元栓を閉める。

重要

裏面へつづく

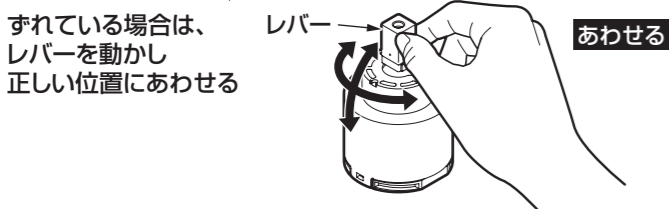
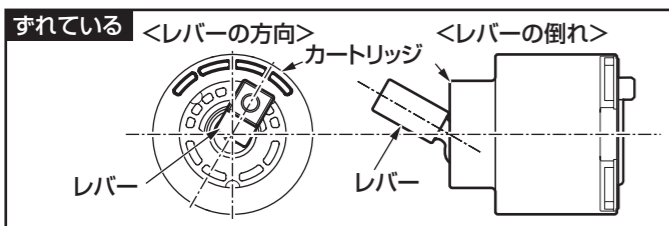
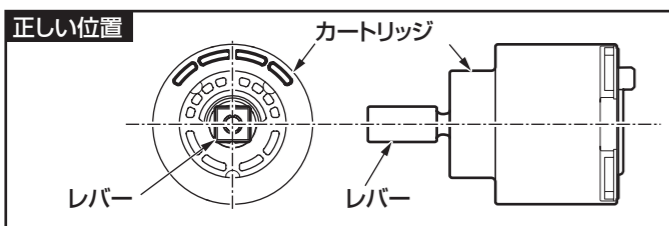
5 カートリッジの取り外し

- ①カートリッジを取り外す。
- ②本体のシート面を確認する。
シート面に古いパッキンが残っていれば確実に取り除く。



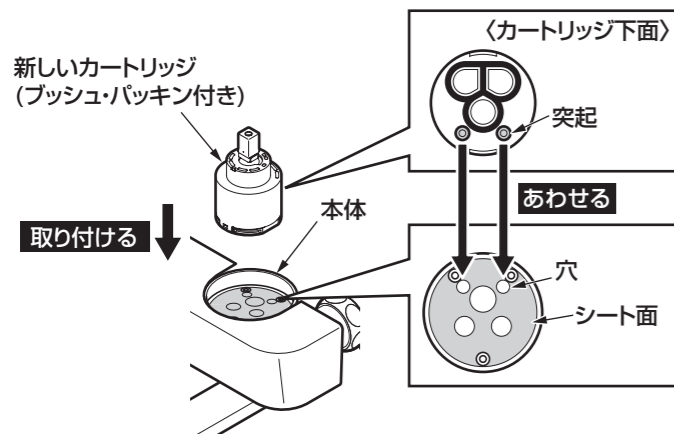
6 新しいカートリッジのレバーの位置合わせ

新しいカートリッジのレバーの位置を下图の正しい位置にあわせる。



7 新しいカートリッジの取り付け

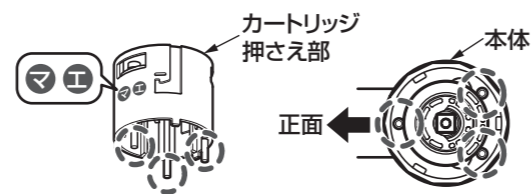
新しいカートリッジ(プッシュ・パッキン付き)の下部の突起と本体シート面の穴をあわせて取り付ける。



8 カートリッジ押さえの取り付け

T330型・T335型・T336型・TK431型

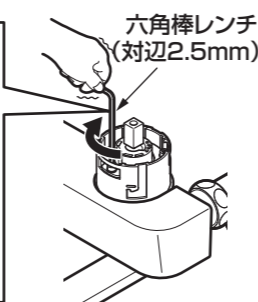
- ①カートリッジ押さえ部の側面にあるマ工を正面に向け、ねじ部3カ所の位置をあわせる。



- ②六角棒レンチ(対辺2.5mm)で3本のねじを下図の順番に締め付ける。

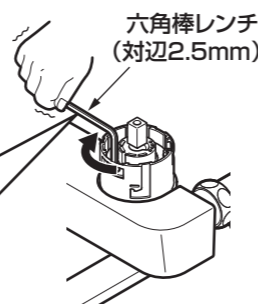
1 最初は六角棒レンチの短い方を握って、3本すべて締め付ける

3本のねじは均等に回らなくなるまで強く締め付けてください。
1本だけ強く締めると、他の2本が締めにくかったり、他の2本を締めたときに最初の1本がゆるんでいることがあります。



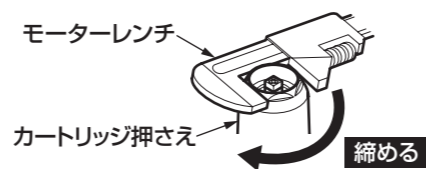
2 次に六角棒レンチの長い方を握って、3本すべて締め付ける

六角棒レンチを横にして90~120°程度増し締めする。



TL430型・TL431型

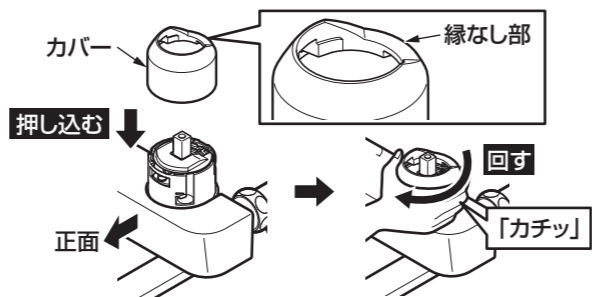
モーターレンチなどでカートリッジ押さえを確実に締め込む。



9 カバーの取り付け

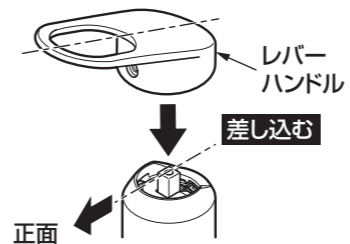
T330型・T335型・T336型・TK431型

カバーの縁なし部を後方に向けカートリッジ押さえ部に押し込み、矢印の方向に「カチッ」と感触があるまで回してカバーを取り付ける。

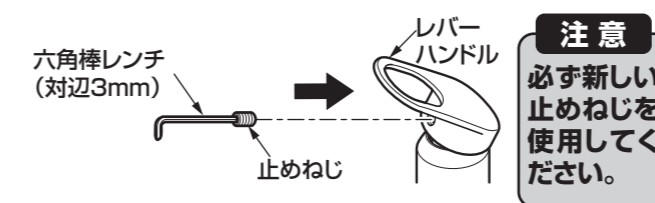


10 レバーハンドルの取り付け

- ①レバーハンドルを正面にあわせ差し込む。



- ②下向きにレバーハンドルをカートリッジに押しつけながら新しい止めねじを締め付ける。



注意

必ず新しい止めねじを使用してください。

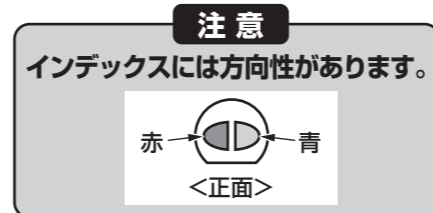


最初は六角棒レンチの短い方を握って締め付ける
回らなくなるまで強く締め付けてください。



次に六角棒レンチの長い方を握って締め付ける
30~60°程度増し締めする。

- ③インデックスをはめ込む。



11 動作確認

必ずレバーハンドルを上下左右に動かして、操作性に問題がないか、確認する。

12 止水栓を開ける

湯側、水側の止水栓または元栓を開ける。

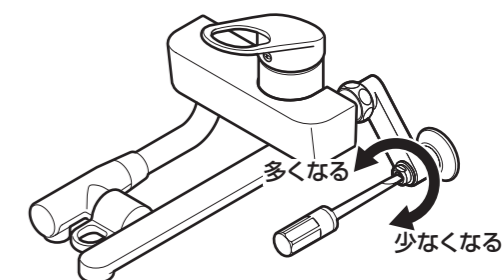
13 水漏れの確認

水漏れがないか確認する。

5 止水栓による流量調節

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

レバーハンドル全開時の流量が多すぎるときや、流量が少ないとき、または温度調節がうまく出来ない場合などは、止水栓を調節してください。



止水栓のねじを回す。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。